




学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



保護者・地域とともに
令和6年度 2月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/>

六中だより

【HP用QRコード】

後の記事に重なりますが、私からも阪神・淡路大震災についてお伝えしたいと思います。30年前、私は大学4年生で、神戸市灘区で学生生活を送っていました。早朝、突き上げられるような激しい揺れに目を覚まし、何が起きたのか理解するまでにしばらく時間がかかりました。住んでいたアパートは半壊状態となり、無事に脱出できたことだけでも幸運でした。その後、高台から街を見下ろすと、数十ヶ所で火の手が上がり、煙が立ち昇っている光景が広がっていました。混乱の中、私は友人の無事を確認するため、街を駆け回りました。その道すがら、救助活動にも加わりました。当時の光景や状況は、生々しく、今でも鮮明に脳裏に焼き付いています。まさに、想像を絶するものでした。震災から30年経った今でも、あの日の出来事を忘れることはありません。そして、あの時の教訓や記憶を風化させてはならないと強く感じています。災害はいつ、どこで起きるかわかりません。だからこそ、備えること、そして災害を「自分事」として捉えることが大切です。私たちの学校でも、災害への備えや防災意識を高める取り組みを1月にも実施しました。生徒の皆さん、そして保護者の皆さまも、ぜひ日頃から防災について考え、行動していただければと思います。あの日を忘れず、未来への教訓として、共に安全で安心な社会を築いていきたいと思ひます。

さて、最後になりましたが、3年生にとっては、受験を間近に控えている生徒の皆さんが多いと思ひます。不安な気持ちや緊張もあると思ひますが、それはこれまで一生懸命努力してきた証拠です。これまで頑張ってきた自分を信じ、全力を尽くしてください。また、体調管理も大切です。しっかり睡眠をとり、健康な状態で受験に臨みましょう。応援しています!もう既に試験を受けたという皆さん、お疲れ様でした。

校長 須藤 渉

まだまだ寒い日が続きます。

3年生はいよいよ入試本番です。体調管理に気を配り、自分の本来の力が発揮できるように、準備してください。そして【Challenge Your Limits!!】。今の「自分」の限界を少しでも超えられるように自分と戦いましょう。この経験は、今後の人生でとても大切な宝物になります。

1,2年生は学年をしめくくるためにこの1カ月の過ごし方が大切です。勉強でも部活でも友達関係でも主体的に…自分自身の考えをより良くするために、周りの人の力をどんどん参考にしましょう。他人の意見を聞くと、自分の意見と比べてどうかな?どっちの意見の方がいいかな?組み合わせたらどうかな?と客観的に考えられます。1年のしめくくりに向けてたくさん Challenge してください。

指導教諭 速水 祐美子

【今後の予定 ※あくまで現段階での予定です。変更があることをご了承ください。】

【2月の予定】	【3月の予定】
3日(月)生徒会あいさつ運動(吹二小へ) 4日(火)新入生保護者説明会動画配信開始 5日(水)地域あいさつ運動 10日(月)私立入試 前期生徒会立候補開始(～25日) 11日(祝)私立入試 13日(木)45分×6時間 14日(金)特別選抜出願 17日(月)特別選抜出願 18日(火)3年生公立懇談 1,2年生学年末テスト(～20日) 19日(水)3年生公立懇談 20日(木)3年生公立懇談 特別選抜(学力検査) 学校徴収金(第5期)再振替日 21日(金)3年生公立懇談 特別選抜(実技) 25日(火)3年生公立懇談	5日(水)地域あいさつ運動 各種委員会(後期振り返り) 一般選抜出願(～7日(金)) 10日(月)3年生は4時間(～13日) 1,2年生は5時間(～12日) 12日(水)一般選抜(学力検査)※1,2年生は5時間 13日(木)卒業式予行※1,2年生は3時間 14日(金)卒業証書授与式※1,2年生は休み 17日(月)生徒会選挙 21日(金)一般選抜発表 24日(月)修了式 25日(火)一般選抜二次出願 26日(水)一般選抜二次面接 27日(木)一般選抜二次発表

3年生は次の進路に向かって、1,2年生は進級に向けてコツコツと努力を積み上げていこう!!さあ、ラストスパートだ!!



【第54回卒業証書授与式について】

本年度、下記の日程で卒業証書授与式を挙行いたします。詳細は後日配布する別途案内をご確認ください。

日 時： 令和7年3月14日(金) 10時開式(8時50分開門)

持ち物： 名札、上履き(外靴を入れる袋もご持参ください。)

その他： 自宅待機の難しい未就学児、ご家庭の事情で保護者の方以外のご参列を希望される場合は、必ず2月中に担任までご相談ください。

【中学生の主張大会】

1月18日(土)に『中学生の主張大会』が行われました。

“あたたかい思い出”という内容で、自分の考えをしっかりと伝えてくれました。手話部のサポートもあり、より多くの人に思いが届いたのではないのでしょうか。また、生徒会の皆さんが『ユニセフ募金』の取り組みもおこなってくれました。ユニセフで世界が平和になりますようにという思いで活動してくれています。



【日本中学新記録誕生!!】

1月11日(土)・12日(日)に行われた『第54回和歌山県短水路選手権』、2月1日(土)・2日(日)『第79回伊豆駿河湾選手権』において、日本中学新記録を更新してくれました!両大会ともに、準決勝で日本中学新記録を更新した後、決勝でも自身の出した日本中学新記録をさらに更新するという大偉業!!日本一の景色がどんなものなのか聞いてみたい!!

<記録> 男子 200m 自由形(短水路)： 1分45秒 68(日本中学新記録)

男子 200m 自由形(長水路)： 1分48秒 86(日本中学新記録)

【クラブ紹介】

1月24日(金)に小学校6年生に向けて、『クラブ紹介』をおこないました。生徒たちは“どのようにすれば、クラブ活動の楽しさが伝わるのか”など一生懸命考えてくれました。～人に何かを伝えること～は、とても難しいことです。中学生にとって、社会に出たときにも役立てられる素晴らしい経験でした。



【目標の大切さ】

<マンダラチャート>

今年、日本でもっとも注目されたアスリートの一人、ロサンゼルス・ドジャーズの大谷翔平選手。彼が高校時代に目標設定のために使用していたものが“マンダラチャート”。

高校進学後や進級した時にも役立つことができそうです。

①	②	③	①	②	③	①	②	③
④	A	⑤	④	B	⑤	④	C	⑤
⑥	⑦	⑧	⑥	⑦	⑧	⑥	⑦	⑧
①	②	③	最上位の目標			①	②	③
④	D	⑤				④	E	⑤
⑥	⑦	⑧				⑥	⑦	⑧
①	②	③	①	②	③	①	②	③
④	F	⑤	④	G	⑤	④	H	⑤
⑥	⑦	⑧	⑥	⑦	⑧	⑥	⑦	⑧

現時点の「目標」、もしくは将来の「目標」を中央に書きます。その「目標」を達成するのに必要な内容を A から H の枠に記入します。さらに A から H を達成するために必要な内容を①から⑧に記入します。このような使い方であることは知っている人も多いと思います。では、なぜこのようなチャートを使うのでしょうか？大切なのは“目的”です。もちろん「書くこと」が最終の“目的”ではありません。「目標」達成に向かって『やるべきことを明確にする』こと。これがこのシートの“目的”だと私は考えます。皆さんもぜひ活用してみてください。

【危機管理への意識を高めていくには】

平成7年(1995年)1月17日。30年前に『阪神淡路大震災』が発生しました。発生時間は早朝5時46分。“30年という時間が過ぎるといことは、地震にその体験、あるいは記憶がない人にとっては、強烈で明確な「起点」がないためなかなかとらえにくいものです。『喉元過ぎれば熱さを忘れる』ということわざに象徴されるように、大災害が起こった直後には意識が高まるものの、時間の経過とともに意識が薄れる傾向が見られます。”(2年生学年だよりから一部抜粋)第六中学校では、令和7年(2025年)1月17日(金)に地震と二次災害の火災を想定した避難訓練を行いました。六中生のみなさん、どのような意識で訓練しましたか？毎日の生活の中で、常に避難訓練のことを考えるのは難しいことだと思います。ただ、1年に数回は本当に地震が来た時のことを考える時間を持つことは、自分や大切な人たちを守るためにも必要なことです。吹田市では1月19日(日)吹田市一斉合同防災訓練をおこないました。皆さんが通っている第六中学校も避難場所になります。地震が発生し、第六中学校で避難生活が始まれば、中学生のみなさんの力を借りることもあると思います。このような機会に、自分には何ができるのか、その瞬間どのような行動が必要とされるのか、家族で話し合ってみてください。



避難中の様子



緊張感を持って講話を聴いています



地域の方による炊き出し風景

【犯罪に巻き込まれないために情報を選択する力をつける】

最近、ニュースでもよく聞くようになった“闇バイト”という存在。簡単にお金が稼げるといったうたい文句をネット上に掲載し、それに応募した人が犯罪を起こし、被害が出てしまう。非常に大きな社会問題になっています。現代ではネット環境が発達しており、スマートフォンや PC があれば様々な情報が手に入り、生活の質を向上させることができるようになりました。ただし、それは情報を“正しく活用した場合”の話です。先にも述べた“闇バイト”のような情報を簡単に取得できる環境であることも事実であり、理解しておかなければいけません。そういった情報に惑わされない『情報リテラシー』を高め、犯罪を起こさない、犯罪に巻き込まれないよう情報を正しく活用していきましょう。

※『情報リテラシー』とは

情報機器(スマートフォンや PC 等)の操作などに関する観点から定義する場合と、情報を取り扱ううえでの理解、情報手段を主体的に選択し、収集活用するための能力と意欲まで加えて定義する場合があります。

【学校教育自己診断アンケートについて】

12月20日(金)、1月17日(金)に配信しました『学校教育自己診断アンケート』へのご協力ありがとうございました。2月下旬を目途に本校 HP にアンケート結果をアップロードする予定です。頂いたアンケート回答をもとに、生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様にとってよりよい学校教育活動につなげていけるよう教職員一同取り組んでまいります。